

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成30年11月8日(2018.11.8)

【公表番号】特表2017-529178(P2017-529178A)

【公表日】平成29年10月5日(2017.10.5)

【年通号数】公開・登録公報2017-038

【出願番号】特願2017-516127(P2017-516127)

【国際特許分類】

A 6 1 C 17/22 (2006.01)

【F I】

A 6 1 C	17/22	B
A 6 1 C	17/22	E

【手続補正書】

【提出日】平成30年9月25日(2018.9.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ユーザにフィードバックを供給する口腔洗浄システムであって、

電動歯ブラシと、

前記歯ブラシ上又は前記歯ブラシ内にある1又は複数のセンサと、

前記ユーザが前記歯ブラシをピックアップし前記歯ブラシを使用しようとしているときを検出するためのセンサであって、前記1又は複数のセンサとは異なる前記センサと、

ユーザの第1のブラッシングセッションの間に前記1又は複数のセンサから得られるセンサ情報を処理する前記歯ブラシ内にあるプロセッサと、

前記第1のブラッシングセッションの後、前記ユーザが前記歯ブラシを使用しようとしているときに活性化されるとともに、前記第1のブラッシングセッションの後であり、且つ、前記ユーザの第2のブラッシングセッションの前において、前記歯ブラシがピックアップされたことの検出に応答して前記ユーザにブラッシング情報を伝達する前記プロセッサに応答する前記歯ブラシ上又は前記歯ブラシ内にあるフィードバックシステムと、を有する、システム。

【請求項2】

前記フィードバックシステムが、前記歯ブラシ上に配置される画像ディスプレイを有する、請求項1記載のシステム。

【請求項3】

前記フィードバックシステムが、前記ユーザに対して、可聴音又はデジタル化音声を供給する、請求項1記載のシステム。

【請求項4】

前記1又は複数のセンサが、歯垢検出センサ、歯茎検出センサ、ブラッシング力センサ、及び、角度検出センサからなるグループから選択される、請求項1記載のシステム。

【請求項5】

分析のためのブラッシング情報を格納するためのメモリを更に含む、請求項1記載のシステム。

【請求項6】

前記プロセッサが、選択された数の前記ユーザの以前のブラッシングセッションからの

センサ情報を処理する、請求項 1 記載のシステム。

【請求項 7】

前記歯ブラシ上にオン／オフスイッチを更に含み、前記フィードバックシステムが、前記第 1 のブラッシングセッションに続く時間において前記ユーザが前記オン／オフスイッチを活性化した後にブラッシング情報をユーザに伝達する、請求項 1 記載のシステム。

【請求項 8】

ユーザにフィードバックを供給する口腔洗浄方法であって、

電動歯ブラシ内のプロセッサを用いて、ユーザの第 1 のブラッシングセッションの間に前記歯ブラシ上又は前記歯ブラシ内にある 1 又は複数のセンサから得られるセンサ情報を処理するステップと、

センサによって、前記第 1 のブラッシングセッションの後、前記歯ブラシがピックアップされ、使用されようとしているときを検出するステップであって、前記センサは、前記 1 又は複数のセンサとは異なる前記ステップと、

前記第 1 のブラッシングセッションの後の前記センサによる前記検出に応答して、前記プロセッサに応答する前記歯ブラシ上又は前記歯ブラシ内にあるフィードバックシステムを用いて、前記第 1 のブラッシングセッションの後であり、且つ、前記ユーザの第 2 のブラッシングセッションの前において、前記ユーザに前記 1 又は複数のセンサから得られた前記センサ情報に基づくブラッシング情報を伝達するステップと、

を有する、方法。

【請求項 9】

分析のためのブラッシング情報を格納するステップを更に有する、請求項 8 記載の方法。

【請求項 10】

前記歯ブラシ上にあるオン／オフスイッチを用いて、前記電動歯ブラシを活性化するステップを更に有し、前記第 1 のブラッシングセッションに続く時間における活性化後にブラッシング情報をユーザに伝達する、請求項 8 記載の方法。